

データ分析と知識発見

Introduction to Data Analysis

今回の構成

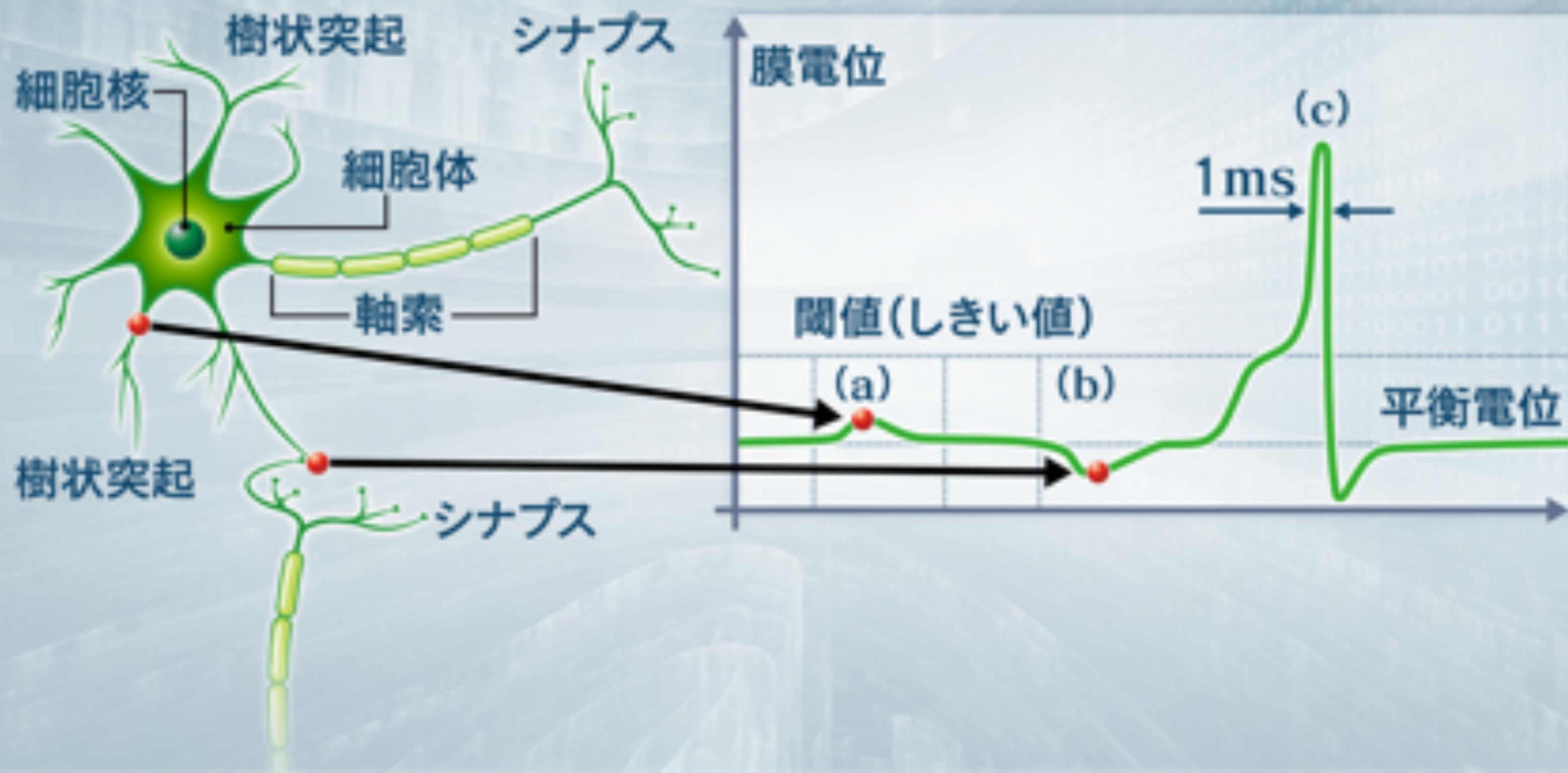
神経細胞の振る舞いと
そのモデルについて理解する

バックプロパゲーションによる
予測について理解する

パッケージnnetを用いて
予測を行うことができる

ニューロンの振る舞い

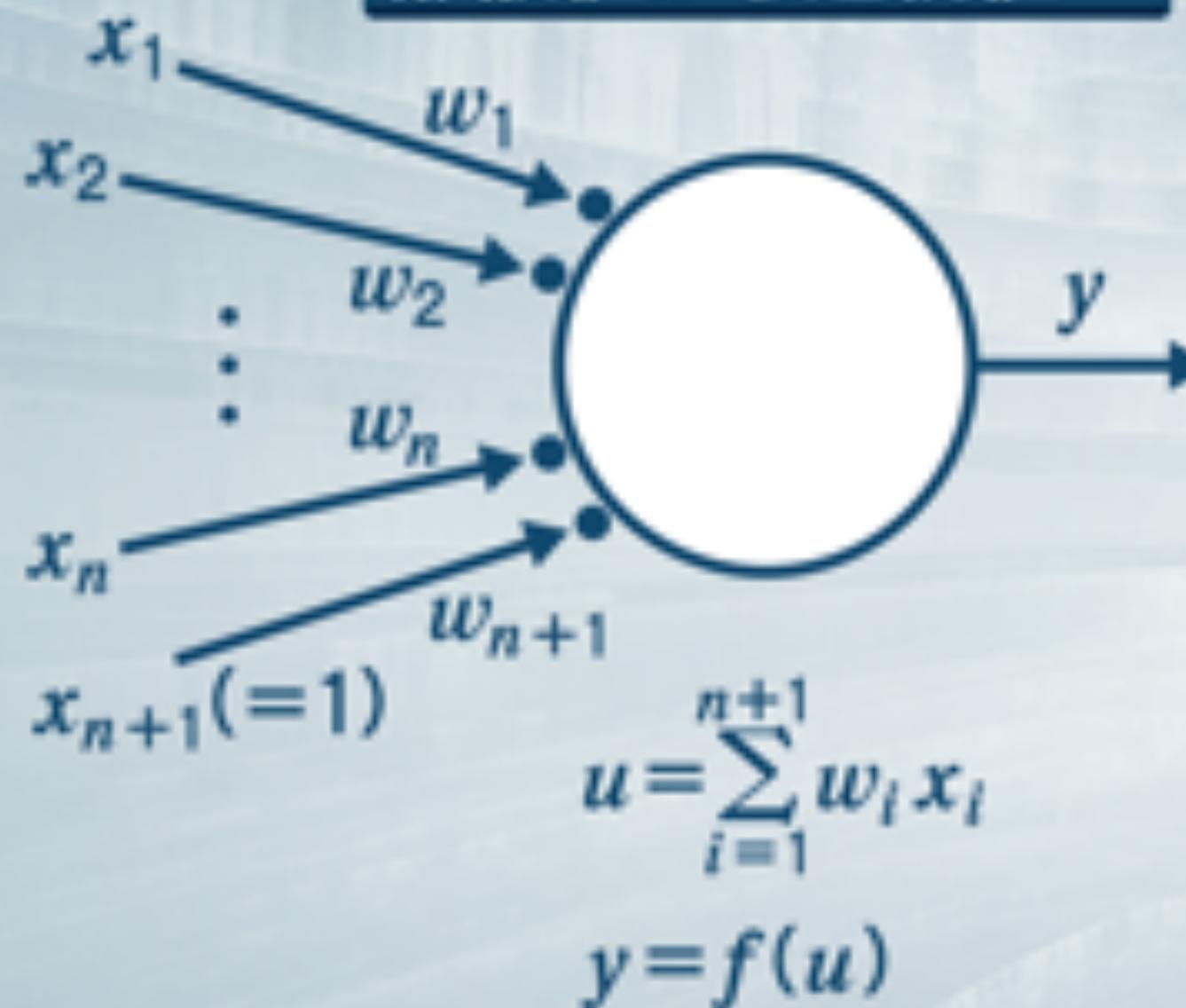
2024 RELEASE UNDER E.O. 14176



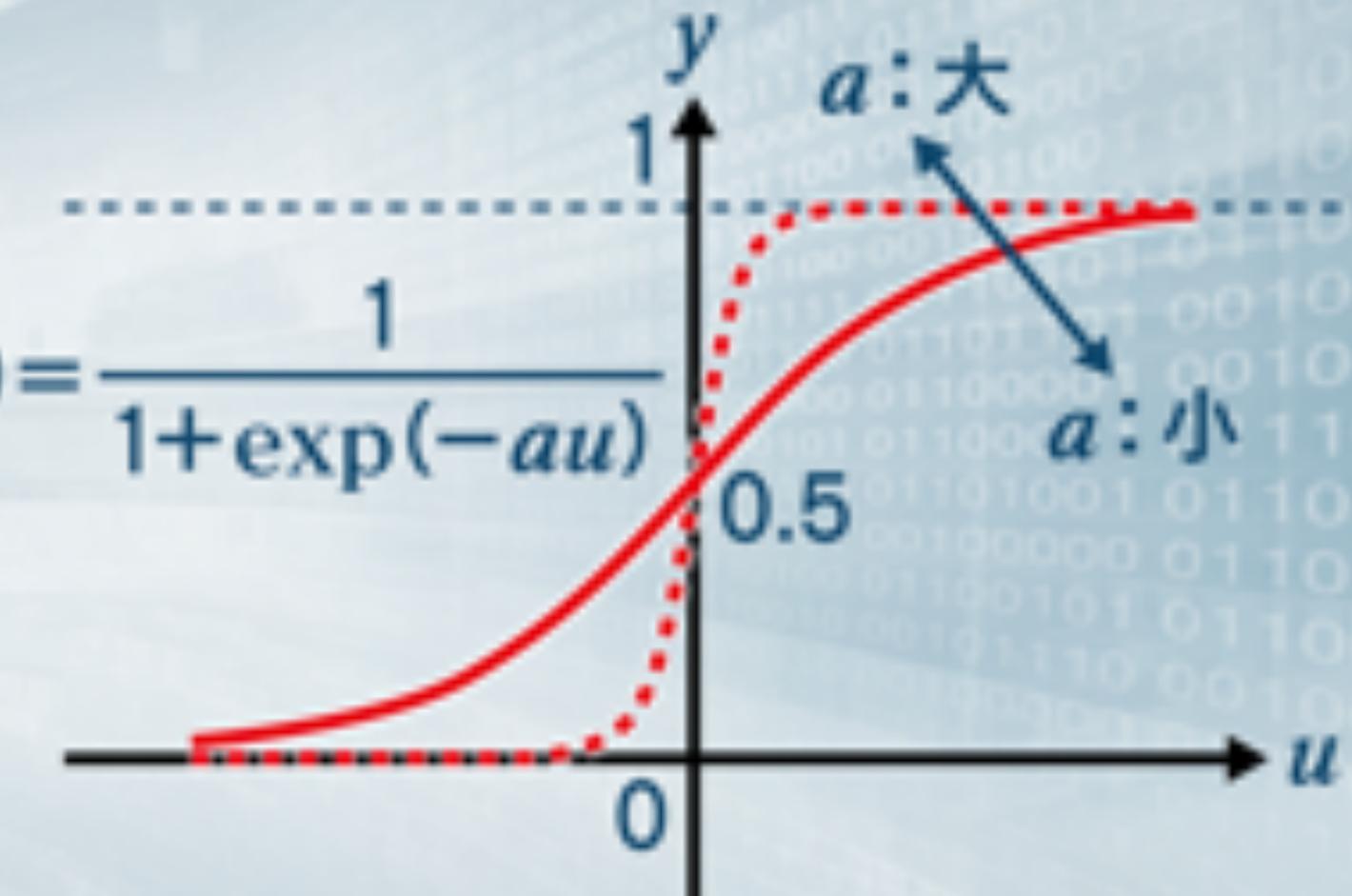
神経細胞のモデル

한국인들이 주로 찾는 여행지로는 일본, 중국, 미국, 유럽 등이 있다.

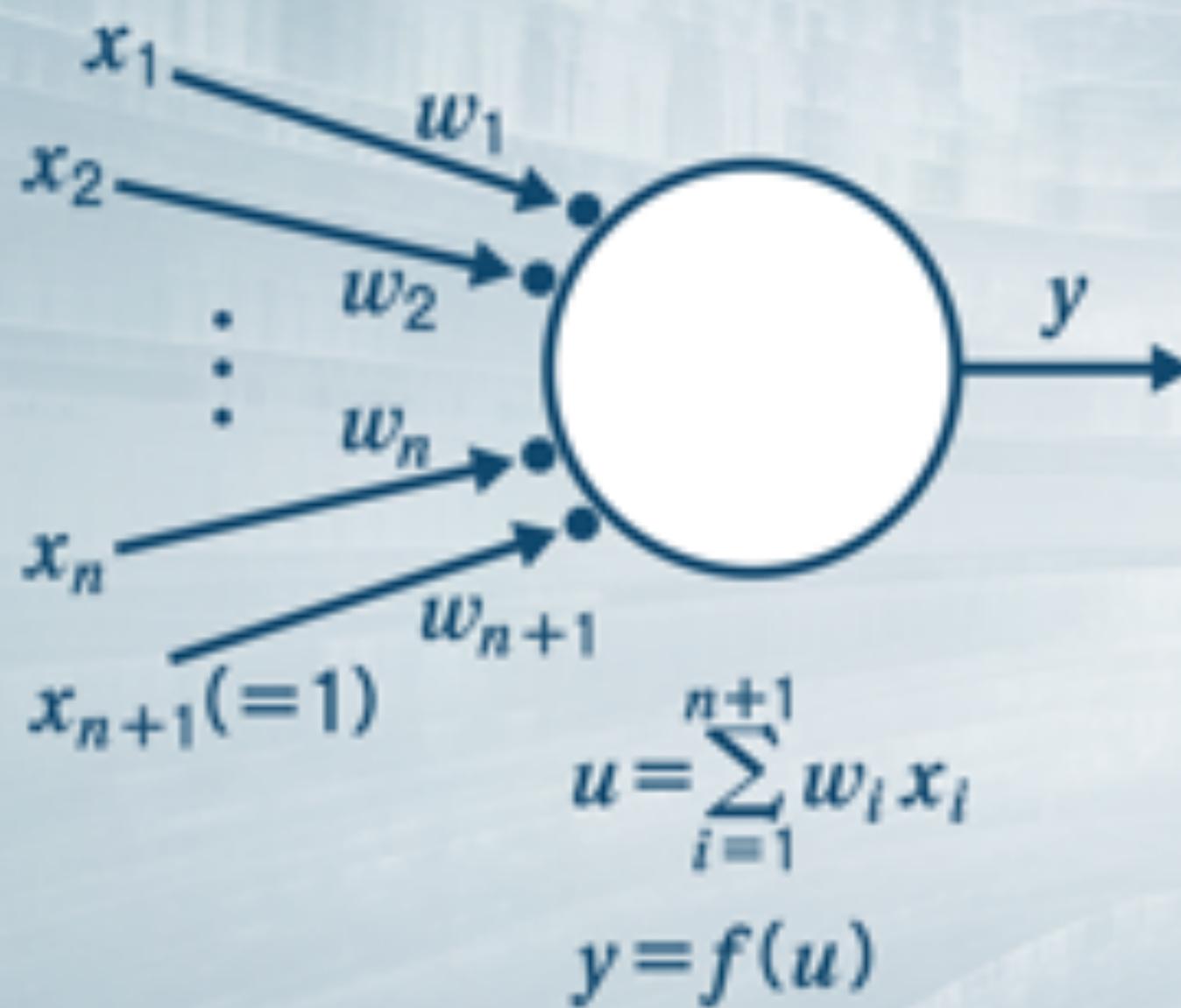
離散値から連続値へ



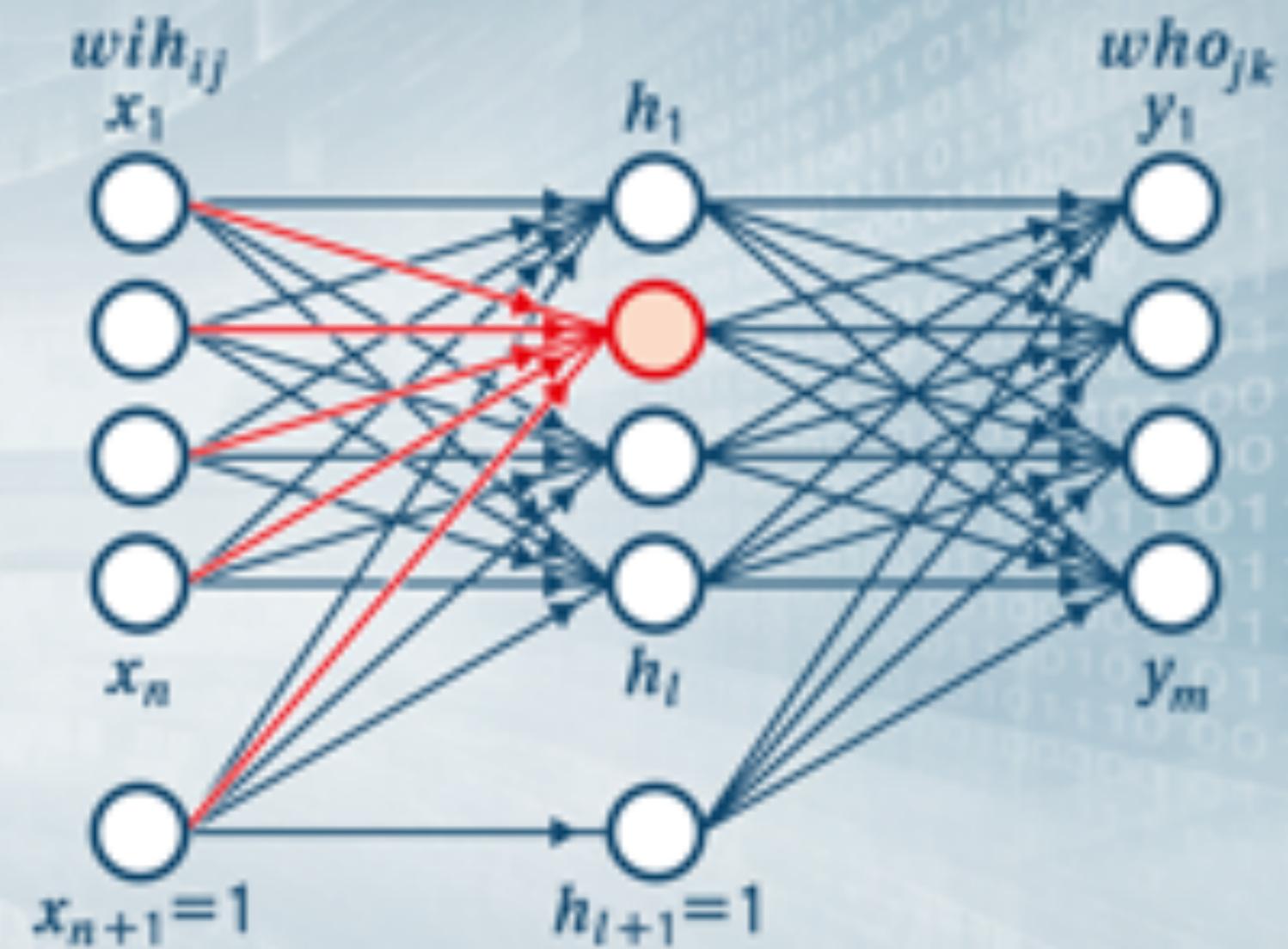
シグモイド関数



階層型ネットワーク

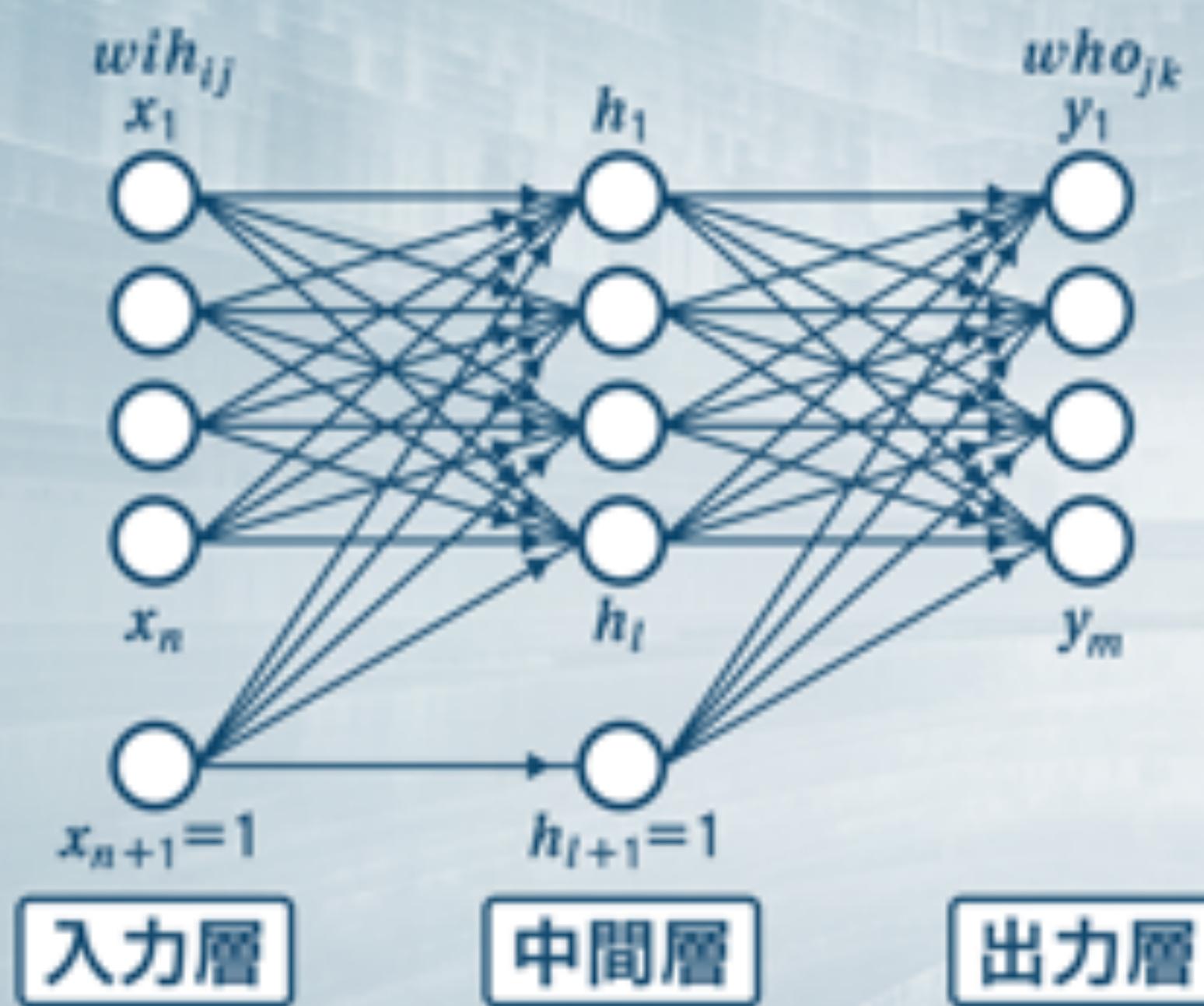


入力から出力への方向のみ



多入力多出力の関数

バックプロパゲーション



入力

$$\mathbf{x}^{(p)} = \begin{pmatrix} x_1^{(p)} \\ x_2^{(p)} \\ \vdots \\ x_n^{(p)} \\ x_{n+1}^{(p)} (=1) \end{pmatrix}$$

出力

$$\mathbf{y}^{(p)} = \begin{pmatrix} y_1^{(p)} \\ y_2^{(p)} \\ \vdots \\ y_m^{(p)} \end{pmatrix}, \quad \hat{\mathbf{y}}^{(p)} = \begin{pmatrix} \hat{y}_1^{(p)} \\ \hat{y}_2^{(p)} \\ \vdots \\ \hat{y}_m^{(p)} \end{pmatrix}$$

教師信号

ルールの抽出

電話帳からいくつかの電話番号と名前を覚える

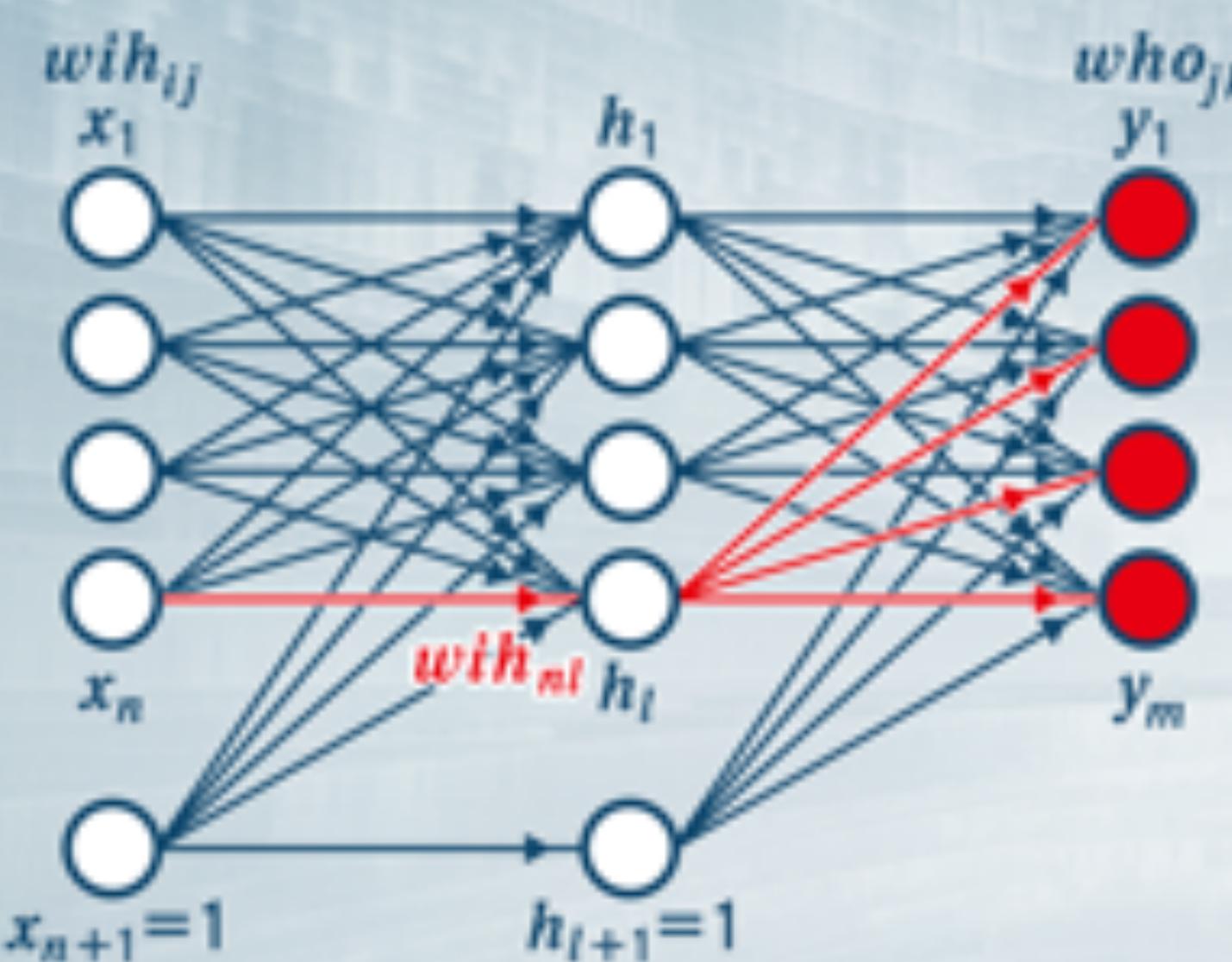
→ 学習していない人の電話番号はわからない

気温や湿度から海の家の売上を予測する

過去数日の天気から次の日の天気を予測する

→ 何らかのルールに従って変動していると
考えることができるものに対して用いる

バックプロパゲーション



入力履

中間層

出力層

誤差の計算

$$E_p = \sum_{k=1}^m (y_k^{(p)} - \hat{y}_k^{(p)})^2$$

$$E = \sum_{p=1}^N E_p$$

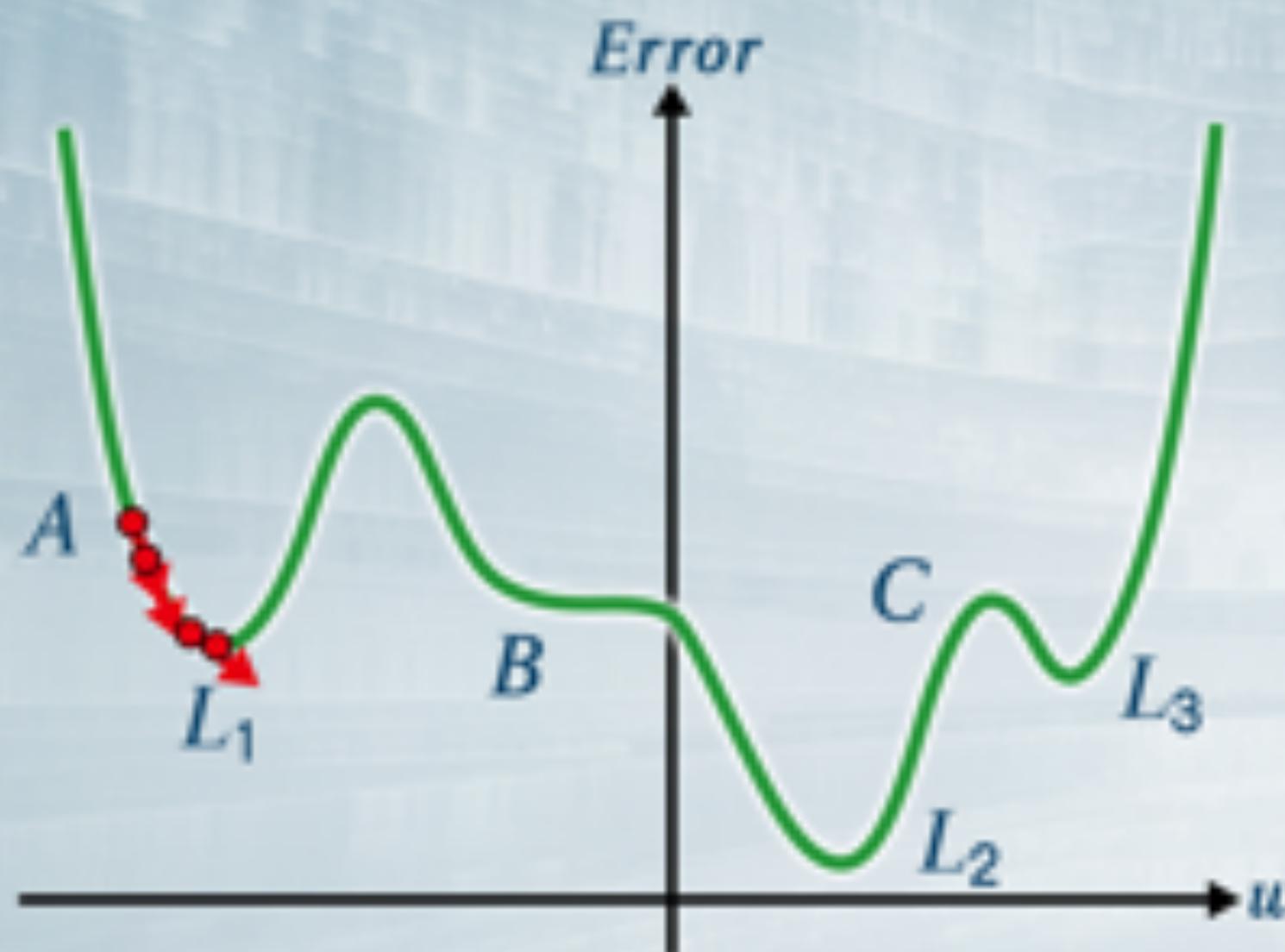
個々の結合荷重が誤差に与える影響

$$\Delta w = -\varepsilon \frac{\partial E}{\partial w}$$

最急降下法



最急降下法



局所解(ローカルミニマム)に収束



初期値によって結果が異なる

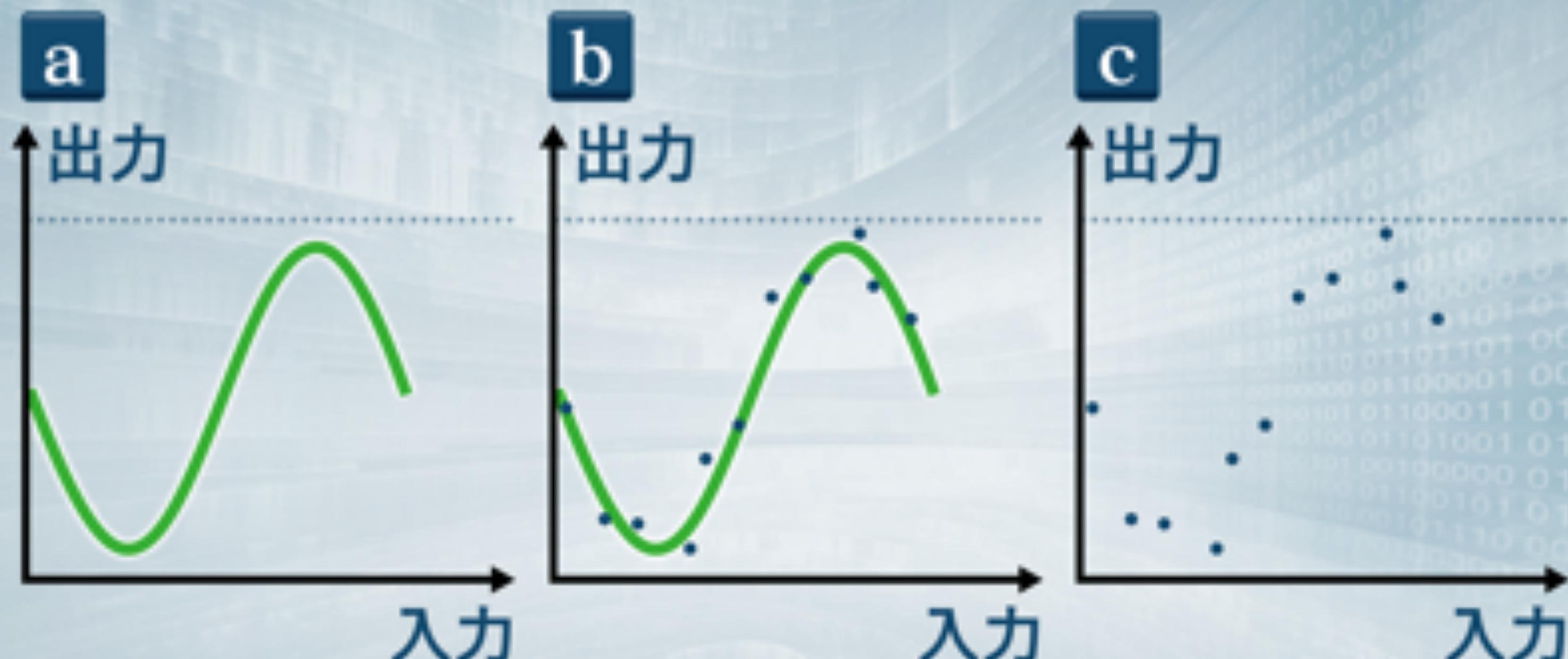
バックプロパゲーション

最急降下法とは

結合荷重が誤差に与える影響を計算し
誤差が減る方向に結合荷重を修正する

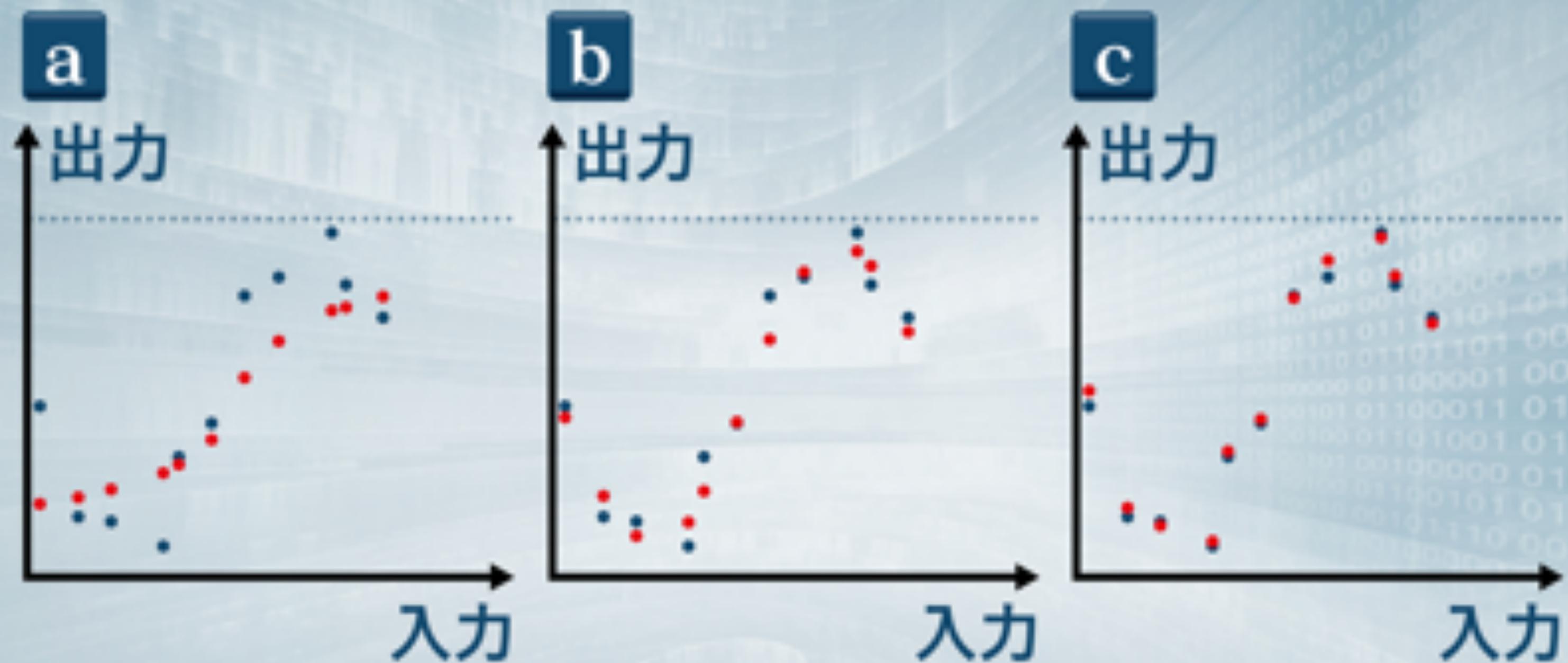
- 必ずしも最小値を取るとは限らない
- 初期値によって異なった結果になることもある
- プラトーによって学習が停滞することもある

汎化と過学習(1)

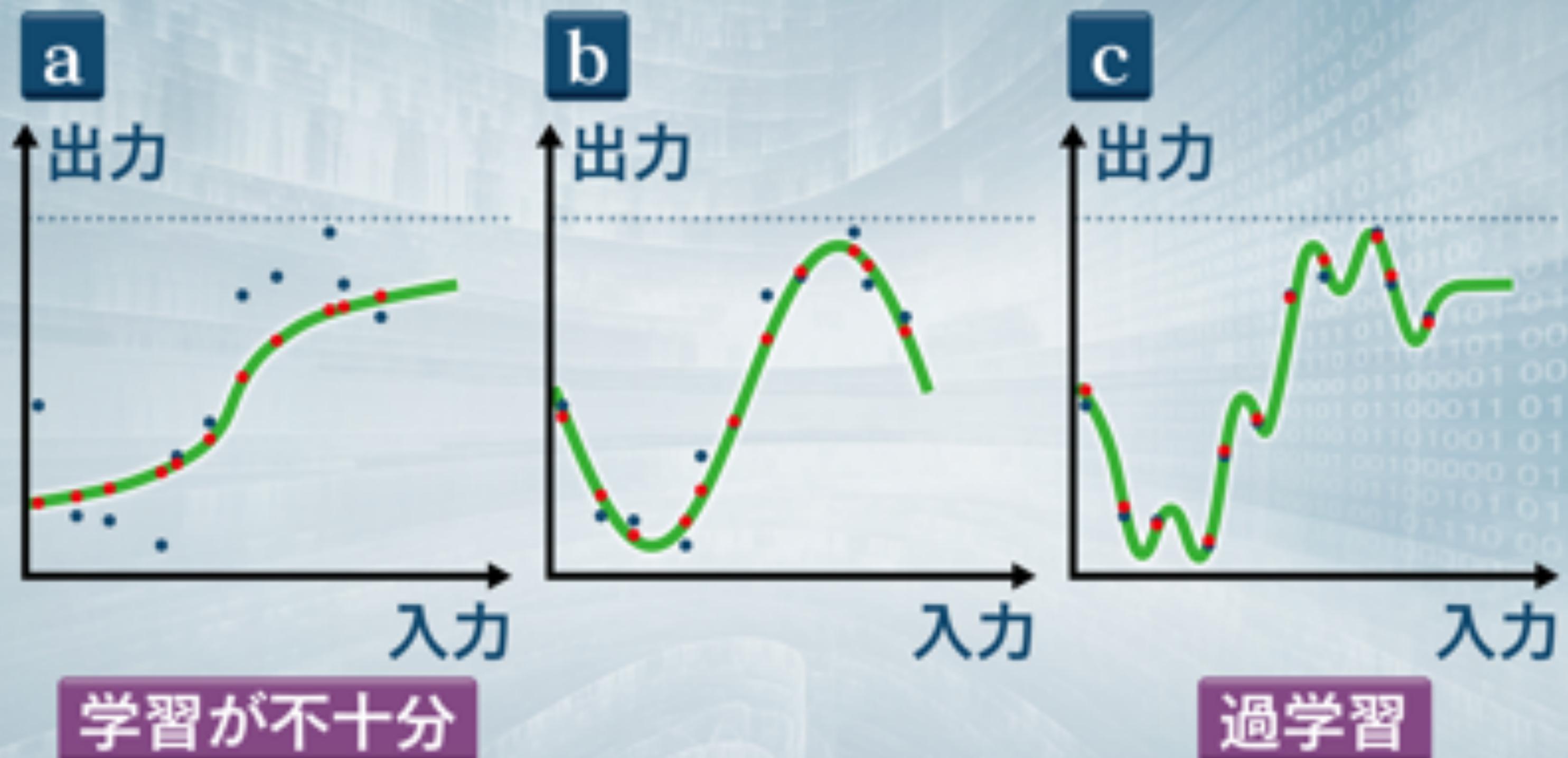


教師信号が誤差を含むことがある

汎化と過学習(2)



汎化と過学習(3)



データについて

訓練用データ

input, output

0.015,	0.500912724
0.105,	0.304927043
0.195,	0.223999883
0.285,	0.185455886
0.375,	0.301246846
0.465,	0.40991515
0.555,	0.621385785
0.645,	0.732367781
0.735,	0.854840194
0.825,	0.753472695
0.915,	0.657707115

検証用

input, output

0.025,	0.45306966
0.05,	0.407294902
0.075,	0.36380285
0.1,	0.323664424
0.125,	0.287867966
0.15,	0.257294902
0.175,	0.232698043
0.2,	0.214683045
0.225,	0.203693498
0.25,	0.2
	:



Rによる演習(1)

```
> train <-read.csv("ch141.csv",header=T)
```

```
> valid <-read.csv("ch142.csv",header=T)
```

```
> sin1 <-nnet(output~input,data=train,size=1,maxit=1000)
```

```
> yosoku1 <-predict(sin1,valid)
```



Rによる演習(2)

```
> plot(valid, type="b", pch=16, ylim=c(0,1))
```

```
> points(train, pch=16, col="2")
```

```
o3 <- subset(o1,o1$trial=="New")
```

```
> points(valid$input, yosoku1, pch=16, col="4")
```

```
> lines(valid$input, yosoku1)
```

